

# 東かがわ市基本構想

～ つながる未来を とともに創るまち 東かがわ ～

令和5年9月  
香川県東かがわ市

# 目 次

1 基本構想とは	1
1) 市政運営の指針	
2) 基本構想と基本計画の関係	
2 まちの現状と課題	2
3 基本構想により目指すまちの姿	
1) 将来像	4
2) 基本的理念	5
3) まちづくりビジョン	
ビジョン1 ひとやしごとのつながりがまちをともに創る	6
ビジョン2 安全・安心がつながる	6
ビジョン3 地域のにぎわいがつづく	7
ビジョン4 こどもたちの未来につながる	8
ビジョン5 新たな活力とともに未来につづく	8
4 基本構想を実現するために	
1) 未来につながる持続可能なまちづくり	10
(1) 効率的な行財政運営	
(2) 魅力的で活力ある組織と人材育成	
(3) 官民連携の推進	
(4) デジタル技術を活用したまちづくり	
2) 様々な主体とともに実現する基本構想	11

# 1 基本構想とは

## 1) 市政運営の指針

基本構想は、本市の目指すべき将来像を示すものであり、市民・地域・事業者と行政などが共有し、力をあわせて未来につながる東かがわ市を築いていくための市政運営の指針です。本市が抱える「まちづくりの課題」に焦点をあて、未来につながる10年後の姿を目指し、市民・地域・事業者と行政などが共有する「将来像・基本的理念・まちづくりビジョン」を定めます。

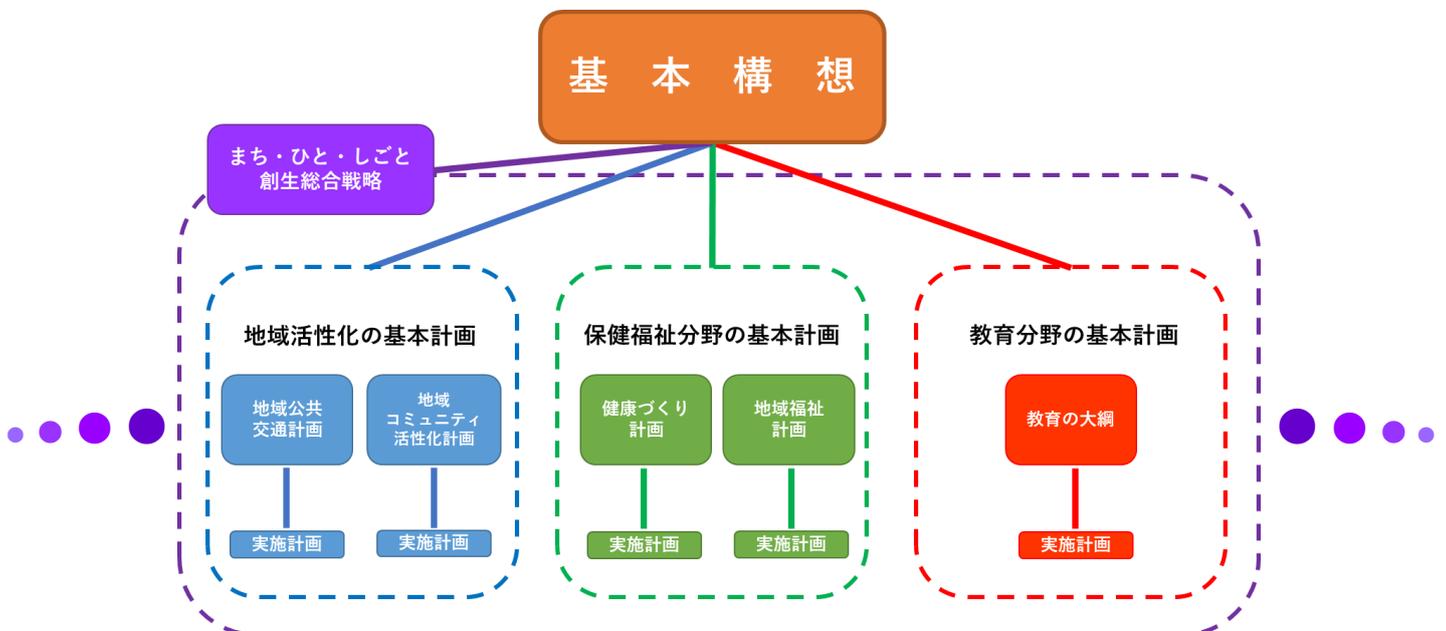
### 《設定期間》

令和6年度（2024年度）から令和15年度（2033年度）まで

## 2) 基本構想と基本計画の関係

基本構想には本市の目指すべき将来像を示し、施策は個別の法令等に基づいて策定される各分野の基本計画により具体化され、実施計画によって実行されます。

### 《基本構想と基本計画のイメージ》



## 2 まちの現状と課題

本市は、東かがわ市基本構想（平成26年度～令和5年度）のもと、「みんなでつくる 愛着を持って いつまでも住み続けたい自慢のまち 東かがわ」の将来像の実現に向けて、「いつまでも住み続けたいまち」、「安全・安心のまち」、「市民との協働でつくるまち」の3つのまちづくりビジョンに基づき、各種施策に取り組んできました。

その取組等についての分析・検証（※）を行った結果、インフラ等のハード整備は、計画に沿って概ね進捗してきたものの、地域コミュニティの組織体制、地域の魅力発信・発掘、地域内での世代間等の交流の推進や地域防災・地域福祉に係る共助意識の深まりに課題があることが整理できました。また、本市の人口の現状を見ると、「少子高齢化」が進行しており、「人口減少、過疎化の進行、市内雇用・市内経済の停滞」などの地域課題も生じています。

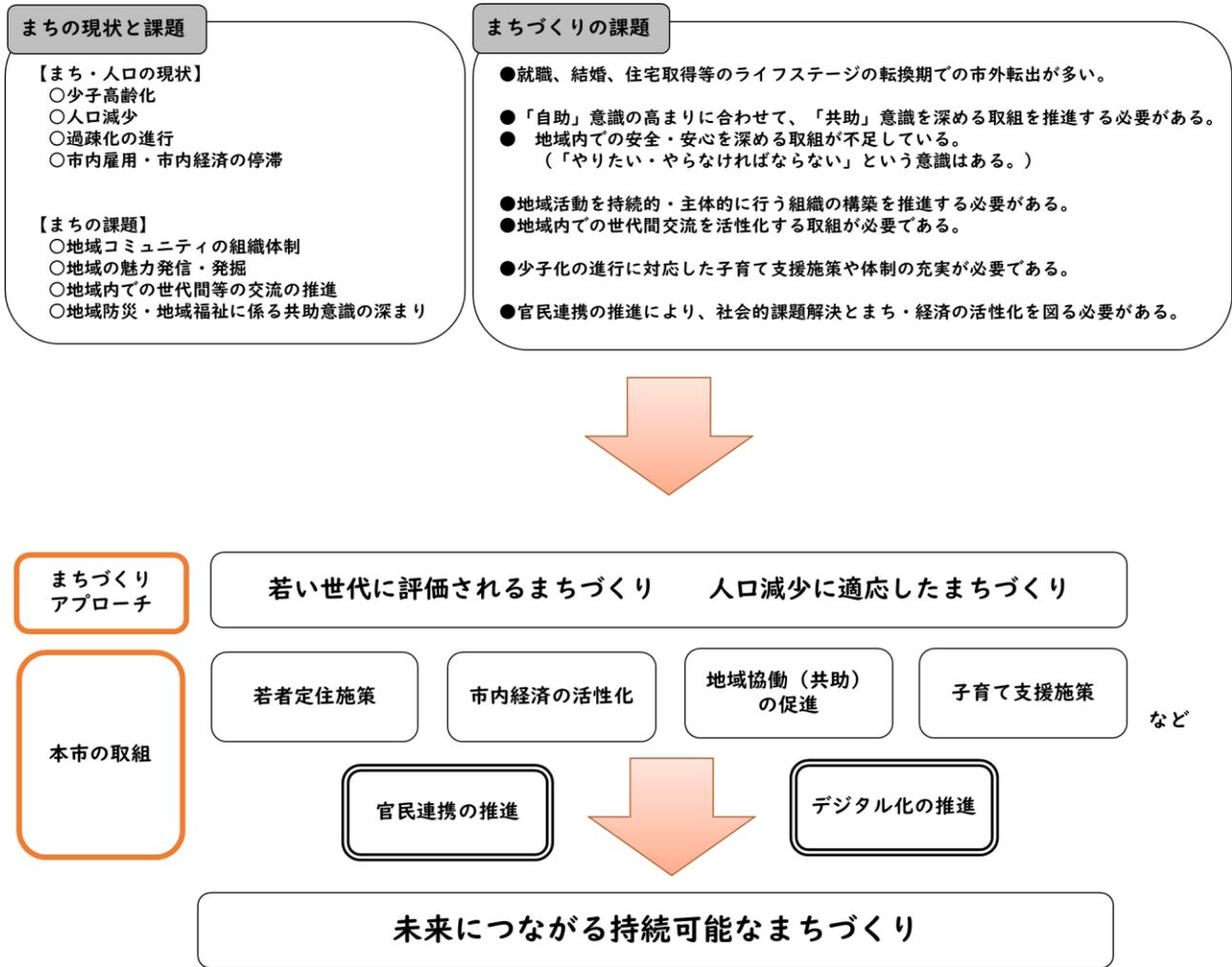
こうした状況の中、これからの10年を展望し、未来につながる持続可能な東かがわ市を実現していくためには、「若い世代に評価されるまちづくり」、「人口減少に適応したまちづくり」が必要不可欠です。このため、本市では、「若者定住施策、市内経済の活性化、地域協働（共助）の促進、子育て支援施策」等に注力した取組を積極的に推進するとともに、各種施策・取組の推進に当たり、スピード感をもって取り組んでいくため、官民連携による様々な社会的課題の解決（官民連携の推進）や、デジタル技術を活用した行政サービスの提供（デジタル化の推進）などの視点を取り入れ、未来につながる持続可能なまちづくりを形成していく必要があります。

※分析・検証結果及び人口の現状等については、別冊資料編をご参照ください。

### 《まちづくりの課題》

- 就職、結婚、住宅取得等のライフステージの転換期での市外転出が多い。
- 「自助」意識の高まりに合わせて、「共助」意識を深める取組を推進する必要がある。
- 地域内での安全・安心を深める取組が不足している。  
（「やりたい・やらなければならない」という意識はある。）
- 地域活動を持続的・主体的に行う組織の構築を推進する必要がある。
- 地域内での世代間交流を活性化する取組が必要である。
- 少子化の進行に対応した子育て支援施策や体制の充実が必要である。
- 官民連携の推進により、社会的課題解決とまち・経済の活性化を図る必要がある。

## 《まちづくりの課題と解決に向けたフロー図》



※まちづくりの課題に対する、まちづくりアプローチと本市の取組による課題解決のフローを整理したものです。

### 3 基本構想により目指すまちの姿

基本構想では、本市が抱える「まちづくりの課題」に焦点をあて、未来につながる10年後のまちの姿を目指し、様々な主体と行政などが共有する「将来像・基本的理念・まちづくりビジョン」を定めます。

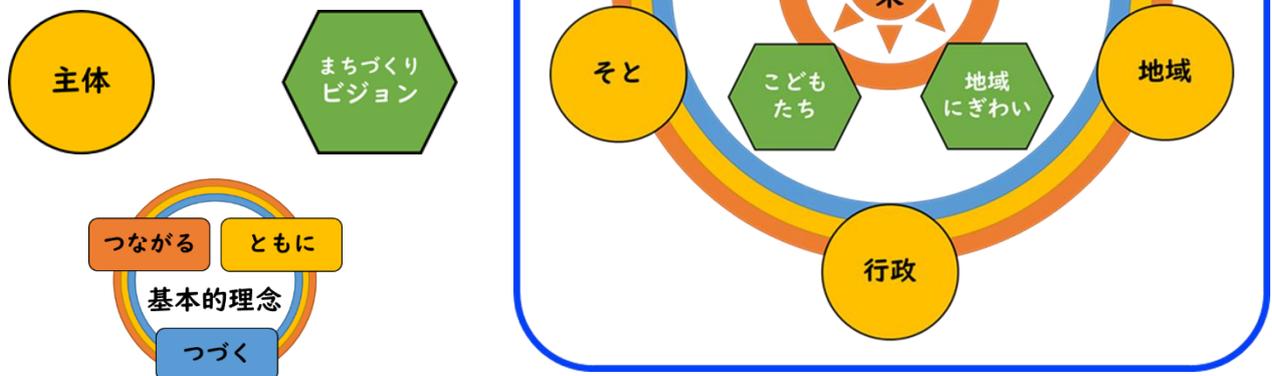
#### 1) 将来像 『 つながる未来を とともに創るまち 東かがわ 』

コンセプトとして『 つながる未来 』を掲げ、東かがわ市で「つながる」全てのひとたちが、日々の暮らしの中で充実と安心を「ともに」実感し、「こどもたち」が夢や希望を抱き、「そと」からも注目され、「新たな活力」が集う、そのような未来に「つづく」まちづくりを目指します。

また、将来像の実現に向けては、「ひと・地域・事業者・そと（市外からのヒト・モノ・コト）・行政」の様々な主体が相互につながり、ともにまちづくりビジョンに基づく取組を進めていく中で、まち全体が「つながる未来」を創造するプラットフォーム（舞台・土台・きっかけ）として機能するまちを目指します。つながりや仕組みづくりについては、行政が他の主体とともに取り組み、その連携を包括的に推進します。

#### 《将来像イメージ図》

まち全体をプラットフォームとして、様々な主体（ひと、地域、事業者、そと、行政）が3つの基本的理念の輪でつながることで相互に連携し、5つのまちづくりビジョンに取り組むことで、つながる未来の実現に向けて、取り組んでいくことを表現しています。



～まち全体が「つながる未来」を創造する『プラットフォーム』に～

※プラットフォーム：様々な主体が相互につながり、まちづくりビジョンを実現するための舞台・土台・きっかけ

## 2) 基本的理念 『 つながる ともに つづく 』

将来像の実現に向けた、まちづくり全体の根本となる考え方を、3つの基本的理念として掲げます。

### つながる 【 東かがわ なら つながる 】

「つながる」は、様々な主体を通じた、つながりによる輪、ふるさとへの縁・愛着、チャレンジによる連携・共創、まちづくりと経済活性化の循環を意図しています。

- ◇様々な主体のつながりが、重なり、浸透し、開かれ、集うまちづくり
- ◇ふるさとに愛着を抱き、自慢できるまちづくり
- ◇市内外・世界に開かれ、この地に集い、未来への夢や希望に向かってチャレンジし、応援し合えるまちづくり
- ◇多様なパートナーとの連携・共創によるまちづくり

### ともに 【 東かがわ なら ともに 】

「ともに」は、様々な主体による「認め合い・支え合い」の精神、地域協働・共助意識の深まりによる「まちづくり意識」の醸成を意図しています。

- ◇人権と個性を尊重し、多様性を受け入れ、「自分らしさ」を認め合えるまちづくり
- ◇様々な主体が支え合い、ともに「ありがとう」を積み重ねられるまちづくり
- ◇地域協働や「自助・共助」の深まりによって、地域防災・地域福祉が向上し、日々の暮らしから「安全・安心」を実感できるまちづくり

### つづく 【 東かがわ なら つづく 】

「つづく」は、「つながる未来」という現在から未来への時間軸への意識を持ち、持続可能・持続的発展による循環型社会を目指すまちづくりを意図しています。

- ◇つながりが好循環し、未来につづくまちづくり
- ◇環境に配慮した施策に取り組むことによる、循環可能なまちづくり
- ◇地域課題や社会的課題の解決に向けた取組を加速化させることによる、持続可能なまちづくり
- ◇ヒト・モノ・コトの「可能性・夢・希望・未来」を感じられるまちづくり

### 3) まちづくりビジョン

基本的理念に基づき、「まちづくりビジョン」を整理することにより、将来像の実現に向けたまちづくりを推進します。

#### 《ビジョン1》 ひとやしごとのつながりがまちをともに創る

##### 【イメージ】

様々な主体のつながりが、しごと・まちの好循環を生み出し、まちとのつながりを深めることによりふるさとへの愛着を抱き、未来を創造できるまちづくりを目指します。

##### 《まちづくりの課題》

- 就職、結婚、住宅取得等のライフステージの転換期での市外転出が多い。

##### 【基本的な方向性】

###### ○うちからもそとからも愛される

様々な主体が集い、つながり、地域内外から愛され、選ばれるまちづくりを推進します。

###### ○ふるさとに愛着を抱く

市民がふるさとの自然・伝統・文化・歴史などに触れることで地域を思う気持ちを醸成し、愛着を抱くことができるまちづくりを推進します。

###### ○地場産業の振興

地場産業に対する、興味・理解を深め、事業者間のマッチング・橋渡し・伴走支援等により、地場産業の振興を推進します。

###### ○市内経済の活性化

市内事業者に対する支援、事業者間の連携の深まりによる、市内産業・経済の活性化、ふるさとへの就職を推進します。

#### 《ビジョン2》 安全・安心がつながる

##### 【イメージ】

市民の「自助・共助」意識を深めることにより、地域防災・地域福祉（障がい・保健・医療・介護）の充実を図るとともに、住環境の整備を推進し、日々の暮らしから安全・安心をともにつなげ、支え合えるまちづくりを目指します。

### 《まちづくりの課題》

- 「自助」意識の高まりに合わせて、「共助」意識を深める取組を推進する必要がある。
- 地域内での安全・安心を深める取組が不足している。  
(「やりたい・やらなければならない」という意識はある。)

### 【基本的な方向性】

#### ○地域でともに支え合う

地域の安全や福祉、暮らしを地域で守り、ともに助け、相互に認め支え合える体制づくりを推進します。

#### ○安全・安心の意識を深め合う

地域活動の活性化や取組の情報発信により、防災・防犯の市民意識の深まりを推進します。

#### ○地域防災・地域福祉の充実

啓発活動、ボランティア活動、自主防災訓練等の活動を支援するとともに、住環境の整備に取り組み、地域防災・地域福祉の充実につながるまちづくりを推進します。

## 《ビジョン3》 地域のにぎわいがつづく

### 【イメージ】

地域の人たちが地域の課題を主体的に解決し、地域活動を持続できるまちづくりを目指します。

### 《まちづくりの課題》

- 地域活動を持続的・主体的に行う組織の構築を推進する必要がある。
- 地域内での世代間交流を活性化する取組が必要である。

### 【基本的な方向性】

#### ○地域課題を地域で解決

地域の課題に地域が主体的に取り組み、実行・持続できる体制づくりを推進します。地域内でのつながりや経験を積み重ねることで、持続可能な地域づくりを推進します。

#### ○世代間交流を推進

コミュニティセンター及び公民館等の活用により、地域に密着した、こどもからシニア世代までの幅広い世代間交流を推進します。

#### ○魅力・情報の発信による開かれた地域

地域の取組や魅力・情報を発信し、また他団体の取組を学び、取り入れ、開かれた特色ある地域づくりを推進します。

## 《ビジョン4》 こどもたちの未来につながる

### 【イメージ】

地域がこどもたちの成長を見守り、未来を担うこどもたちが夢や志を持って育つまちづくりを目指します。

### 《まちづくりの課題》

- 少子化の進行に対応した子育て支援施策や体制の充実が必要である。

### 【基本的な方向性】

#### ○安心して産み育てられる環境・地域づくり

妊娠・出産から子育てまでの継続的な支援による、安心して産み育てられる環境・地域づくりを推進します。

#### ○こどもたちが主体的に学ぶ機会の創出

こどもたちが主人公となり、様々なことに触れ、見て、聞いて、体験し、学ぶことができる質の高い教育環境を整備し、家庭や学校・地域が連携してこどもたちの主体性や創造性を伸ばす取組を推進します。

#### ○こどもへの関わりを通じた地域内交流を推進

地域でのつながりを深めることで、こども・子育てへの支援に努め、地域のにぎわいや伝統・文化・歴史の継承を推進します。

## 《ビジョン5》 新たな活力とともに未来につづく

### 【イメージ】

地域の発展・可能性に、地域内外・世界から注目され、様々なチャレンジの機会が生まれるまちづくりを目指します。

### 《まちづくりの課題》

- 官民連携の推進により、社会的課題解決とまち・経済の活性化を図る必要がある。

### 【基本的な方向性】

#### ○官民連携により社会的課題を解決

行政だけではなく、地域や民間事業者等との連携・共創による、社会的課題の解決に向けた取組を推進します。

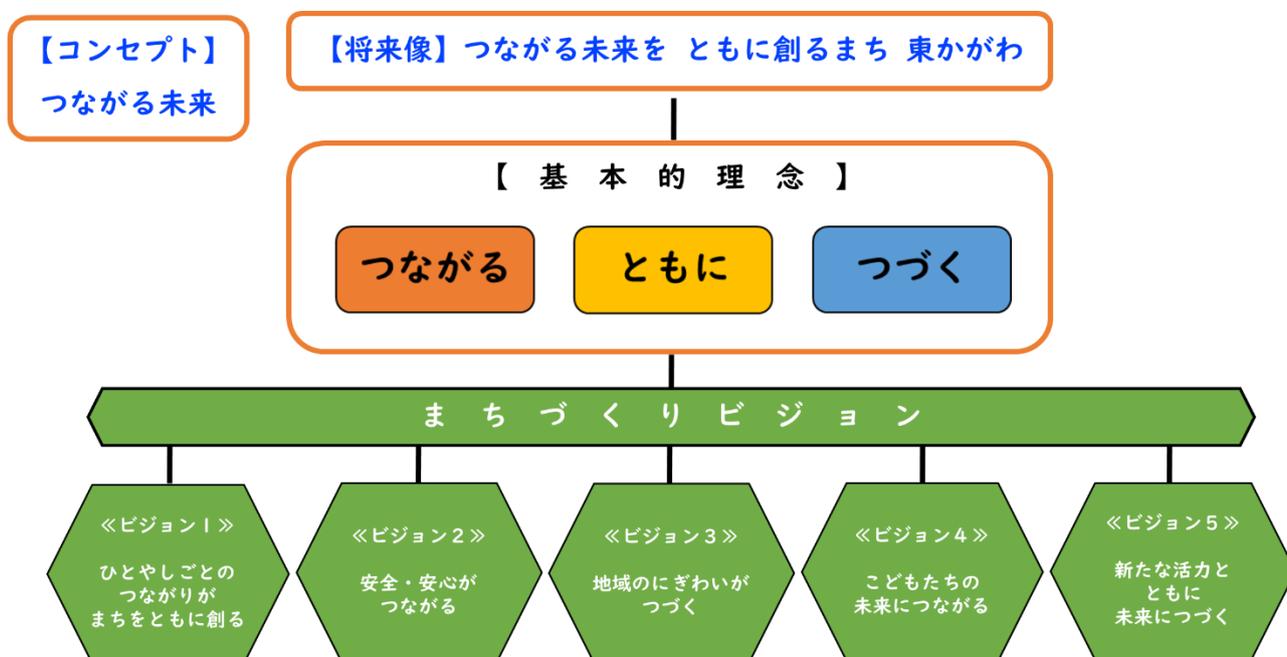
## ○新たな活力の創出

民間事業者等とのつながりにより、新たな価値・流動・スタートアップを生み出すきっかけづくりを推進します。

## ○デジタル化の推進

ICT（情報通信技術）の利活用により、本市とつながる全てのひとたちが恩恵を受け、情報・デジタル技術が集い、拡がり、浸透するまちづくりを推進します。

### 《基本構想体系図》



## 4 基本構想を実現するために

基本構想を実現していくためには、安定した行財政運営のもとで、様々な主体がともにつながり、各種施策・取組をつづけていく必要があります。そのため、それぞれのまちづくりビジョンの推進に当たっては、「未来につながる持続可能なまちづくり」、「様々な主体とともに実現する基本構想」を基軸に、効果的・効率的なまちづくりに取り組み、将来像である「つながる未来とともに創るまち 東かがわ」の実現につなげていきます。

### 1) 未来につながる持続可能なまちづくり

人口減少や少子高齢化の加速、公共施設等に係る維持管理費用等の増大により、市の財政は今後も厳しい状況が続くと予想されます。そのような中で、「若者定住施策、市内経済の活性化、地域協働（共助）の促進、子育て支援施策」等に注力した本市の取組を積極的に推進するとともに、官民連携・デジタル化の推進の視点を取り入れ、「若い世代に評価されるまちづくり」、「人口減少に適応したまちづくり」に取り組む必要があります。これからも引き続き安定的で効率的な行政運営に努め、財政の健全化を確保しながら、持続可能な行財政運営を推進します。

#### (1) 効率的な行財政運営

限られた財源の中で、今後の新たな行政需要に的確・迅速に対応するため、組織横断的な取組に努め、創造的で効率的な行財政運営を推進します。

#### (2) 魅力的で活力ある組織と人材育成

魅力的で活力ある市役所を築いていくため、職員の経験・技術の継承に留意しつつ、中長期的な視点で戦略的な組織運営に努めます。また、職員の人材育成や技術職・デジタル人材等の幅広い人材採用に取り組み、持続可能な組織体制の構築に努めます。

#### (3) 官民連携の推進

官民連携による様々な社会的課題解決に向けた取組や「そと」からのつながり、技術、手法等を積極的に取り入れ、行政と事業者との共創により、様々な主体とともに未来につながるまちづくりを実現していきます。

#### (4) デジタル技術を活用したまちづくり

各分野における基本計画の実施及び課題解決に当たっては、東かがわデジタル化推進戦略に基づき、「ICTでつながる市民に優しいデジタル東かがわ」の実現に向けた市内全体のデジタル化を推進し、デジタル技術を活用した行政サービスを提供することで、市民目線に立った、誰一人取り残さず、恩恵を受けられるまちづくりに取り組みます。

## 2) 様々な主体とともに実現する基本構想

基本構想の将来像を実現するためには、行政だけ、市民だけ、地域だけ、事業者だけでの取組ではなく、様々な主体がともにつながり、未来につづくまちづくりに取り組むことが求められます。

基本構想の実現に向けた取組として、基本的理念に基づくまちづくりビジョンの取組を推進し、様々な手法や連携・共創に挑戦することにより、本市とつながる全ての人たちが、社会的課題解決や経済成長の恩恵を受け、日々の暮らしに充実と安心を実感し、未来に夢や希望を抱くことができる、「つながる未来を ともに創るまち 東かがわ」を実現していきます。